

つくし野中だより

第8号2023、12、25

校長挨拶

柳田 拓史

終業式より（12月25日）

全校生徒の皆さん。おはようございます。

今日は、長い2学期の最後の日、終業式です。そして、2023年も、あと7日間を数えるばかりとなりました。毎年の繰り返しになりますが、私にとっては、全校生徒の皆さんが生命を損なうことなく、今日を迎えてくれていることが、なによりの喜びです。そして改めて、766名の生命を預かることの、責任の重さも実感しています。どうか、明日から始まる冬休みは、それぞれの予定で有意義に過ごしていただき、来るべき新年に、元気な姿を見せてください。

さて、全校朝礼での私のお話は、本や記事を引用することが多いのは、皆さんご存知の通りです。今日は引用ではなく、私自身の考えを、この場をお借りして皆さんに、少しお話ししたいと思います。

2023年の地球上には、多くの問題が存在しています。各地で起こる紛争、食糧不足による飢餓、差別、自然災害、動植物の環境の危機・・・枚挙に暇がありません。今の中学生が10年後、20年後に生きる社会は、地球は、どうなっているのでしょうか。未来の地球が地球として、人間だけでなく、多くの生命が存在する星であり続けられるのか。と問わざるを得ません。そう考えた時に、今の時代ほど、教育が、学校が、重要な時代はないのではないかと思うのです。

何故でしょうか。学校は、多くの生徒が共に学習し、生活をする場です。そこには、集団だからこそ味わうことの出来る、成就感や達成感があります。一方、考え方の違いや、自分とは異なることへの感情から、もめ事が起きることもあります。まさに、学校とは社会の縮図です。

皆さんには、在学中に、良いこともそうでないことも体験しながら、学校や学年、クラスが、どうあるべきかを考えてほしいのです。その積み重ねの先に、社会に出てから経験する様々な事象を、自分事として捉えて、解決していこうとする主体的な姿勢が育っていくのではないかと思うのです。だからこそ、この混迷の時代に、教育、学校が重要ではないかと私は感じています。

そのためには、私達大人も、努力を重ねなくてはなりません。皆さんが、毎日通う学校の教育内容や活動が、皆さんにとって、将来につながる貴重な学びとなり、これからの社会を、地球規模で考え、判断できる人材を育成するために、ふさわしいものでなくてはならないからです。そして、そこに学ぶ一人ひとりには、かけがえのない能力や個性があり、その力の

結集こそが、社会を、学校を、明るく照らすことになることを、実感できる機会を創出していく必要があると思うからです。

どうか、今日以降の学校生活を、私達大人と皆さん中学生が手を携えて、2024年つくし野中学校を築いていきましょう。

さて、今日はもうひとつ。壇上にある鉢植えについてお伝えします。

その名を「カランコエ」と言っ、1～5月頃に開花する植物です。何故、今日この鉢植えを紹介するかというと、10月に開設したすずかけ教室に、ボランティアとして来校されている佐々木さんという方が、数週間前に、持ってきてくださった鉢植えだからです。

佐々木さんは、その時、「このカランコエの花言葉をご存知ですか？」と私に尋ねました。私は知る由もなく、「知りません」と答えると、「幸福を告げる、と言うんですよ。」と教えてくださいました。私は、それを聞いて嬉しく思うと同時に有難く思いました。

何故なら、週に1回数時間しか来校されない佐々木さんが、学校や生徒の幸せを願って、この鉢植えを持参いただいた、お気持ちに触れたからです。

私は、冬休みの間、このカランコエを自宅に持ち帰り、佐々木さんのお気持ちと共に大事に育てようと思います。そして、来るべき3学期が、つくし野中学校の皆さんに「幸福を告げる」年になることを願いたいと思います。全校生徒の皆さん。よいお年をお迎えください。

冬休みに向けて

冬休みの過ごし方について、以下のように連絡いたします。

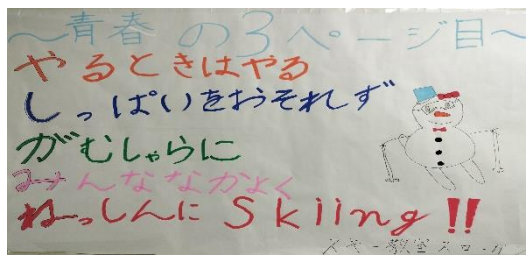
- (1) 冬季休業中、健康で安全な充実した生活を送ることが出来るように、早寝・早起きや適切な食事の摂取など、規則正しく自立的に生活することが出来るようにしましょう。
- (2) 道路で遊ぶことの危険性を十分に認識すると共に、殊に自宅周辺の道は、そこに暮らす地域住民の皆様、生活の場であることも踏まえて、地域の一員としての行動を心がけましょう。
- (3) 「わたる前 止まった車に 目であいさつ」(町田市交通安全標語)
道路の歩行と横断等には十分留意し、自分自身で身の安全を守れるように努めてください。また、自転車の安全な乗り方についても自覚し、令和5年4月1日から改正道路交通法の施行により、全ての自転車利用者に対するヘルメット着用が努力義務化されていることも踏まえ、自転車の安全利用を心がけましょう。
- (4) 動画サイトの視聴やオンラインゲーム、SNS等の長時間の利用により、健全な生活や友人関係に悪影響を及ぼすこともあります。家族とも相談の上、適切な使用をお願いします。
- (5) 長期休業日は、生活の場が学校から家庭に移り、環境が変化します。また、皆さんは思春期という時期を迎え、誰もが心身共に不安定な時です。もし、自分自身で不安や悩みを抱えることがあり、かつ自分自身では解決の方法がわからないことがあったら、ご家族をはじめ周囲の大人に必ず相談してください。そして、たったひとつの生命を大事にしてください。

1年生

～移動教室しおりより抜粋～

「この行事は皆さんにとって青春の3ページ目です。自分たちが作り、そして過ごしていく一日一日を大切に、日々過ごしていってほしいと思います。ぜひ自分だけでなく、仲間にとっても楽しい時間になるように過ごしてほしいと思います。」

この目標が達成することを、心より願っています。そして、4、5ページと青春が続いていくことでしょう。



2年生

12月15日（金）体育館から歓声が聞こえてきます。それもそのはず。学年レクの最中でした。ビンゴゲームで幕を開けた後、漢字の一部からどれだけ多くの漢が思いつくかを、各班で競い合いました。都内校外学習、合唱祭、職場体験学習と立派に乗り越えた2年生。学期末に皆でリラックスする時間となり、充実の笑顔が並びました。いよいよ3学期を迎え、最上級生の足音が聞こえてきます。これからの成長が楽しみです。



3年生

進路選択の大事な時期を迎えています。11月下旬から始まった面接練習では、皆緊張した面持ちで入室し、何回も練習してきたであろう志望動機を一生懸命伝えてくれました。私は、面接練習を行った一人として、その一生懸命さ、ひたむきさに心打たれました。時に失敗することや、上手に答えられない時もありますが、面接官に向かって、誠実、真摯に向き合う気持ちが、必ず相手には伝わります。それを3年生の面接練習から、感じる事が出来たことが、なによりの喜びです。不安もあるかと思いますが、皆さんが過ごしている毎日は、必ず実を結ぶと信じています。

I組

12月8日（金）生涯学習センターにて4校合同学習発表会が行われました。本校は「水戸黄門」を題材にした演劇です。それぞれが衣装を身に纏い、すっかり役になりきり、大熱演でした。他の学校の先生方からも「完成度が高い。」とお褒めの言葉をいただきました。発表の最後に水戸黄門の主題歌に合わせた日本舞踊も、とても素敵でした。2学期を乗り越えたI組の晴れやかな顔が印象的でした。



1、2月行事予定

- 1月 7日（日）冬季休業日終
8日（月）成人の日
9日（火）始業式 安全指導 午前授業（全学年） 心のアンケート
11日（木）保護者会（I組）
13日（土）学校公開日
15日（月）一斉委員会、移動教室事前指導（1年生）
16日（火）移動教室始（1年生）
18日（木）移動教室終（1年生）
19日（金）避難訓練
26日（金）都立高校推薦入試 スケート教室（I組）
27日（土）都立高校推薦入試
29日（月）校内研修会（研究授業該当クラスお弁当持参）
2月 1日（木）新入生保護者説明会 14：00～ 学校公開日
2日（金）都立高校推薦合格発表日 スポーツ交流会（I組） 学校公開日
5日（月）全校朝礼 安全指導 一斉委員会

保護者の皆様

2023年がまもなく暮れようとしています。連日の熱中症警戒アラートの発令が続いた夏休みに引き続く2学期が本日をもって終了いたします。冒頭にも記載させていただきましたが、地球を取り巻く環境は年々歳々厳しさを増しており、それはこれからの社会を生きる子供たちを取り巻く環境にも影響を与えています。地球に長くお世話になってきた私の世代が、次世代の若者に美しい地球、平和な地球を残していくために出来ることはなにかと、自問自答の毎日です。今の私に出来ること。それは、自分に与えられた「つくし野中学校」に学ぶ多くの生徒が、安全にそして安心して通える学校であり続けること。そして多くの仲間と学び、笑い、考えることの出来る教育を推進していくこと、なのかと思います。

先日の避難訓練の最後に、改定前の東京防災の冊子から、お子様に少しお話をしました。その冒頭に「今やろう。一つひとつの小さな備えが、あなたを守る盾になる。人は、災害と戦える。災害から身を守る全てを」と記載されていました。まさに、災害対策も教育活動も

「今やろう」という気概と覚悟が大切なことだと、改めて認識した次第です。来るべき2024年が皆様にとって、幸福を告げる年となりますことを「カラコエ」の成長と共に祈念いたします。どうか、心身共に健やかに、よいお年をお迎えください。ありがとうございました。



